



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アドバンス・メディア

コード番号 3773 URL <http://www.advanced-media.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 鈴木 清幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 立松 克己

TEL 03-5958-1031

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (アナリスト向け)

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	555	△4.9	△154	—	△254	—	369	△79.7
24年3月期第2四半期	583	0.7	△195	—	△191	—	1,817	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 117百万円 (△93.8%) 24年3月期第2四半期 1,892百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	2,422.03	—
24年3月期第2四半期	11,907.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	4,823	4,092	84.8	26,806.73
24年3月期	4,350	3,975	91.3	26,035.68

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,090百万円 24年3月期 3,973百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,450	17.0	△155	—	△225	—	365	△77.8	2,391.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	152,602 株	24年3月期	152,602 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	152,602 株	24年3月期2Q	152,602 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、人が機械に自然に意思を伝えられる「ソフトコミュニケーションの時代」を拓くべく第2次中期経営計画を推進しております。当連結会計年度は、ソリューションとプロダクトの商品力強化による拡販と新機軸サービス事業に取り組んでまいります。

そのような中、売上高に関しましては、クラウド事業部においてスマートフォンやタブレット端末の普及を想定した商品開発および営業活動が奏功し、ライセンス収入が当初計画を大幅に上回りました。あわせて、CTI事業部および医療・公共事業部においても、ほぼ計画どおり案件獲得が進みました。一方、連結子会社AMIVOICE THAI CO., LTD.において、予定していた受注を第3四半期以降に持ちこしたため、当初計画を下回りました。

損益に関しましては、クラウド事業部のライセンス収入が増加したことにより当初計画以上の粗利益率となりました。また、保有していたMModal, Inc. (米国) 株式全てを売却したため、特別利益として投資有価証券売却益663百万円を計上いたしました。一方、当第2四半期連結会計期間にMModal, Inc. の株式売却代金を米ドルで受領したこと等により為替の変動が影響し、為替差損69百万円 (第1四半期連結会計期間の為替差損24百万円) を計上いたしました。また、第1四半期連結会計期間に発生した持分法による投資損失97百万円を営業外費用に計上いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は555百万円 (前年同四半期は売上高583百万円)、営業損失は154百万円 (前年同四半期は営業損失195百万円)、経常損失は254百万円 (前年同四半期は経常損失191百万円)、四半期純利益は369百万円 (前年同四半期は四半期純利益1,817百万円) となりました。

音声事業のうち各事業部別の状況は、以下のとおりであります。

① CTI事業部

CTI事業部においては、中核商品「AmiVoice® Communication Suite」にオペレーターの対応品質を自動評価する新機能を追加するなど、機能拡張や提供価格と商品の最適化・多様化など、案件獲得のための施策を推進いたしました。

② クラウド事業部

クラウド事業部においては、スマートフォンやタブレット端末の普及を想定した商品開発および営業活動が奏功し、ライセンス収入が当初計画を大幅に上回りました。

③ 医療・公共事業部

医療分野においては、音声認識によって手軽に電子カルテに文字入力ができる「AmiVoice® Ex7」シリーズに、精神科向け「AmiVoice® Ex7 MentalCare」をラインナップに追加するなど製品拡販を推進いたしました。

また、議事録分野においては、当第2四半期連結会計期間において、福島県相馬市議会をはじめ新たに地方自治体5件の案件を獲得いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,209百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,370百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,634百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,614百万円となり、前連結会計年度末に比べ897百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が1,091百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,823百万円となり、前連結会計年度末に比べ473百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は717百万円となり、前連結会計年度末に比べ493百万円増加いたしました。これは主に未払金が453百万円増加したことによるものであります。固定負債は13百万円となり、前連結会計年度末に比べ138百万円減少いたしました。これは主に繰延税金負債が138百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、730百万円となり、前連結会計年度末に比べ355百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,092百万円となり、前連結会計年度末に比べ117百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益369百万円の計上とその他有価証券評価差額金の減少251百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は84.8% (前連結会計年度末は91.3%) となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきまして、平成24年9月27日付で公表した連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,026,076	2,660,545
受取手形及び売掛金	371,323	285,876
商品及び製品	4,848	12,834
仕掛品	371	22,682
原材料及び貯蔵品	469	14,645
未収入金	387,120	106,899
その他	52,101	107,643
貸倒引当金	△3,482	△1,785
流動資産合計	1,838,828	3,209,342
固定資産		
有形固定資産		
建物	67,979	67,979
減価償却累計額	△35,171	△35,171
減損損失累計額	△32,807	△32,807
建物（純額）	—	—
その他	96,006	96,343
減価償却累計額	△80,621	△81,146
減損損失累計額	△11,992	△11,982
その他（純額）	3,391	3,214
有形固定資産合計	3,391	3,214
無形固定資産		
ソフトウェア	12,619	5,170
無形固定資産合計	12,619	5,170
投資その他の資産		
投資有価証券	1,921,558	829,922
敷金及び保証金	74,042	74,007
長期前払費用	206,861	531,629
長期未収入金	293,703	170,777
その他	465	138
貸倒引当金	△1,363	△792
投資その他の資産合計	2,495,267	1,605,682
固定資産合計	2,511,278	1,614,067
資産合計	4,350,106	4,823,409

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	69,905	56,973
未払金	35,664	489,334
リース債務	1,381	261
未払法人税等	19,881	47,721
前受金	66,014	88,996
その他	30,674	34,215
流動負債合計	223,523	717,503
固定負債		
リース債務	178	112
資産除去債務	6,897	6,959
繰延税金負債	144,360	6,022
固定負債合計	151,436	13,095
負債合計	374,960	730,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,585,097	4,585,097
資本剰余金	3,577,231	3,577,231
利益剰余金	△4,444,627	△4,075,020
株主資本合計	3,717,701	4,087,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	260,691	9,486
為替換算調整勘定	△5,296	△6,033
その他の包括利益累計額合計	255,394	3,452
新株予約権	2,050	2,050
純資産合計	3,975,146	4,092,810
負債純資産合計	4,350,106	4,823,409

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	583,949	555,249
売上原価	229,380	183,898
売上総利益	354,569	371,350
販売費及び一般管理費	549,635	525,681
営業損失(△)	△195,066	△154,330
営業外収益		
受取利息	2,789	1,449
有価証券利息	—	9,388
持分法による投資利益	22,233	—
関係会社株式売却に伴う精算分配金	—	54,171
雑収入	408	16
営業外収益合計	25,432	65,025
営業外費用		
支払利息	167	43
持分法による投資損失	—	97,368
為替差損	12,422	69,857
デリバティブ評価損	3,325	—
貸倒引当金繰入額	6,082	△1,857
営業外費用合計	21,998	165,411
経常損失(△)	△191,633	△254,716
特別利益		
投資有価証券売却益	—	663,630
関係会社株式売却益	2,008,502	—
持分変動利益	2,848	—
特別利益合計	2,011,350	663,630
特別損失		
固定資産除却損	8	—
その他	7,442	—
特別損失合計	7,451	—
税金等調整前四半期純利益	1,812,265	408,913
法人税、住民税及び事業税	1,900	38,537
法人税等調整額	△6,680	769
法人税等合計	△4,780	39,307
少数株主損益調整前四半期純利益	1,817,045	369,606
四半期純利益	1,817,045	369,606

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,817,045	369,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,663	△251,205
為替換算調整勘定	△2,825	△737
持分法適用会社に対する持分相当額	81,574	—
その他の包括利益合計	75,084	△251,942
四半期包括利益	1,892,130	117,664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,892,130	117,664
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,812,265	408,913
減価償却費	30,521	9,212
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△663,630
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△191,421	△2,268
受取利息及び受取配当金	△2,789	△10,837
支払利息	167	43
関係会社株式売却損益(△は益)	△2,008,502	—
持分法による投資損益(△は益)	△22,233	97,368
持分変動損益(△は益)	△2,848	—
持分法適用会社からの配当金の受取額	122,450	—
関係会社株式売却に伴う精算分配金	—	△54,171
デリバティブ評価損益(△は益)	3,325	—
固定資産除却損	8	—
為替差損益(△は益)	13,699	69,929
売上債権の増減額(△は増加)	385,816	85,446
たな卸資産の増減額(△は増加)	10,440	△44,472
前払費用の増減額(△は増加)	△3,323	△1,543
長期前払費用の増減額(△は増加)	—	14,775
破産更生債権等の増減額(△は増加)	195,150	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△43,672	△12,931
未払金の増減額(△は減少)	△1,690	64,703
未払費用の増減額(△は減少)	1,545	2,783
その他	12,954	13,017
小計	311,866	△23,661
利息及び配当金の受取額	2,129	14,167
利息の支払額	△167	△81
法人税等の支払額	△4,224	△4,267
法人税等の還付額	3,217	2,612
その他	—	54,171
営業活動によるキャッシュ・フロー	312,820	42,941

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△600,000	—
定期預金の払戻による収入	600,000	—
関係会社株式の売却による収入	823,482	370,837
有形固定資産の取得による支出	△815	△800
投資有価証券の取得による支出	△574,096	△74,878
投資有価証券の売却による収入	—	1,324,460
貸付けによる支出	△2,223	—
貸付金の回収による収入	320	600
敷金及び保証金の差入による支出	△132	△1
敷金及び保証金の回収による収入	497	—
その他	△16	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	247,014	1,620,200
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△2,788	△1,098
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,788	△1,098
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16,030	△27,574
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	541,015	1,634,469
現金及び現金同等物の期首残高	577,658	426,076
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,118,674	2,060,545

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。